C-19

目　　次

第1章　研究の趣旨と目的および基本方針 …… 1

第2章　研究の方法と経過 …… 5

第3章　研　究　成　果 …… 9

第1節　教育実践研究報告

視覚および聴覚に障害を伴う幼児との係わり合い
——「見ること」を中心として——
…… 松田　直・千田耕基 …… 11

—視覚障害幼児における行動調整の作用項としての見ること
…… 星　野　　勉 …… 19

視覚系の信号系活動の促進にあずかる条件
——レット症候群と診断されている一人のこどもの探索活動を通して——
…… 中　澤　惠　江 …… 29

「見ること」に支えられて行動している発達障害児との
視覚情報を媒介にした係わり合いの試み
…… 大　柴　文　枝 …… 37

見ることと子どもの表現
——かくことによる表現をひろげることを目指した一事例——
…… 渡　邊　　章 …… 45

第2節　視機能に関する研究報告

新しい視機能検査—縞視力とコントラスト感度の
測定装置の試作
…… 小　田　浩　一 …… 53

読み材料のコントラストを考慮した弱視児の読書環境
——白内障と角膜混濁を伴う弱視児における白黒反転効果
の測定と教材作成への応用の可能性について——
…… 中　野　泰　志 …… 63

特別寄稿：脳損傷患者へのアプローチ
…… 鳥　居　修　晃 …… 73

第4章　今 後 の 課 題 …… 81

あ　と　が　き …… 山　下　皓　三 …… 83